

2026 年 10 月 16 日

各 位

上場会社名 東京製鐵株式会社
代表者 代表取締役社長 奈良暢明
(コード番号 5423 東証プライム市場)
問合せ先責任者 取締役経営企画本部長（総務
部管掌）津田聰一郎
(TEL 03-3501-7721)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり 2026 年 7 月 17 日に公表した 2027 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想および通期個別業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	155,000	△4,000	△3,000	1,000	9.81
今回修正予想 (B)	150,400	△3,500	△3,150	2,250	22.09
増減額 (B-A)	△4,600	500	△150	1,250	
増減率 (%)	△3.0	—	—	125.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	133,894	6,045	6,983	4,568	44.43

2. 2027 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	315,000	△4,000	△2,500	1,000	9.81
今回修正予想 (B)	326,000	1,000	2,000	7,000	69.28
増減額 (B-A)	11,000	5,000	4,500	6,000	
増減率 (%)	3.5	—	—	600.0	
ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	268,095	7,230	8,632	11,557	112.56

修正の理由

当第 2 四半期累計期間（7－9 月期）におきましては、製品出荷単価が想定どおり上昇したことに加え、主原料である鉄スクラップの購入価格が想定を下回ったことにより、計画に比べ営業利益が改善いたしました。また、資産の売却を進めた結果、中間純利益につきましても計画に比べ改善する見込みとなりました。

今後、当社が実施した価格改定が製品出荷単価に順次反映されていくことから、通期においては営業利益の黒字化を見込んでおります。当社といたしましては、引き続き、採算を重視する方針のもと、国内外の製品需給動向や原料事情の変化に対し、迅速かつ柔軟に対応できる体制の強化に努めるとともに、製品の生産に要する原材料使用量の削減など全社を挙げて一層のコスト削減に取り組むことで、収益の拡大を図ってまいります。

以上の状況を踏まえ、2026 年 7 月 17 日公表の第 2 四半期業績予想及び通期業績予想につきまして修正いたします。

※上記予想の内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。

以 上